

わたしの祭語りepi. 4

# 保坂真一郎

第45回副実行委員長



おまんた祭りとは…

**先輩方の熱い情熱を受け継ぐ場である**



## お祭り期間中はどのような活動をされていますか？



おまんた祭りウィークの2か月前から、企画運営部のLINEで、岩崎部長、木島部長と連携し、企画の進捗情報の情報共有を密に行って参りました。

第45回はコロナ禍ということもあり、人と人とが集まるなど、『密』を避けつつもおまんた祭りに対しての意識、機運を来年以降に繋げる取り組みを行うこととしました。

新たな取り組みでYouTube配信など行い、例年よりも糸魚川地域に与えられた影響は小さかったかも知れませんが、10年先、50年先を見据えて絶やすことなく、本年鳥取り組んだ意義はあったのではないかと思います。



過去のおまんた祭りの思い出を教えてください。

青年会議所の理事長を2019年にさせていただき、竜神丸の船頭(運転手)を行うことができたことです。

現役の青年会議所メンバーでなければ龍神丸の設営に携わることができないため、青年会議所の先輩たちが紡いでこられた熱い情熱をひしひしと感じながら受け継ぐことができました。

詳しくは2019年当時、ブログにて想いをまとめています。



**糸魚川JCのブログ～POSITIVE～**

2019年08月05日更新 「第44回おまんた祭り」の記事をご覧ください。



未来のおまんた祭りへメッセージをお願いします。



おまんた祭りは、1975年（昭和50年）に糸魚川青年会議所の先輩達が糸魚川の市街地活性化を願い、立ち上げられた祭りであります。

本年度は例年通りのおまんた祭りの開催が、残念ながら叶いませんでしたが、コロナウイルスが収束し、本来の祭りが開催できる際は市民流しや駅前でのイベントを楽しみ、糸魚川市民が一体となれるそんなおまんた祭りが開催されることを強く望みます。

私も地区連でおまんた祭りに踊りで参加するなど、これからも何らかの形でお祭りに携われればと思います。

## 保坂副実行委員長

素敵な祭語りありがとうございました。

### 【語りを聞いて…】

大市民流しに先立って行われる舟みこし(龍神丸)・ヒスイレディパレードは現役の青年会議所メンバーでなければ船頭を務めることが出来ません。歴代受け継がれてきたその情熱とプライドと共に龍神丸はこれからも「おまんた祭りの象徴」として君臨し続けていくことでしょう…。

おまんた 仕事持ち場は違っていても 心溶け合うヨ  
祭囃子が嬉しじゃないか  
街にや笑顔の花が咲く…

おまんた囃子より